

Topics of the month

FFGと熊本銀行が熊本県南豪雨復興支援 県南復興マルシェへ協賛

11月22日(火)・23日(水・祝)、熊本県八代市のくまモンポート八代にて、「熊本県南豪雨復興支援 火の国うたまつり」「県南復興マルシェ」が開催され、FFGおよび熊本銀行は、「県南復興マルシェ」に冠協賛企業として参加いたしました。

今回は、本イベントの内容と当日の様子をご紹介します。

平成28年の熊本地震から復興半ばにあつた熊本県において、令和2年、熊本県南豪雨災害が発生。県南地域を中心に多大な被害を受けました。

熊本県民は度重なる自然災害に苦しまれてきましたが、強い意志と団結により、災害からの復興を何度も遂げてきた経緯があります。今回の「火の国うたまつり」「県南復興マルシェ」も、そのような背景から、県内だけではなく県外の熊本ファンを増やし、観光振興・地域の活性化のために企画されたものです。

FFGと熊本銀行は地域金融機関として、災害からの復興支援のため、また熊本の魅力を全国へ発信したいとの思いから、「県南復興マルシェ」の冠協賛企業として携わることになりました。

11月22日の朝、「県南復興マル

シェ」が開始されると同時に県外からのツアー客がシャトルバスで次々に会場に到着し、各々の出店者が自社の自慢の産品を提供しました。各ブースには多数の行列ができ、早々に完売するケースも続出するなど、大いに盛り上がりました。

熊本銀行は人吉市の一般社団法人吉温泉観光協会様と連携したブースを設置し、人吉市の災害豪雨による被害を撮影したパネル写真の展示や日本遺

産カレンダーの販売、人吉の魅力が詰まったグッズやパンフレット等の配布を行いました。

当イベントに訪れた来場者は総勢5千名以上となり、熊本の魅力を十分に堪能していただき、熊本のファンになっていただけたことではないかと思えます。

FFGと熊本銀行は、これからも地域に密着した取り組みを行い、地域振興に貢献してまいります。



開始前の決起集会で挨拶する北岡常務(熊本銀行)



県南復興マルシェ会場の様子